

(第2回)『神保原駅北まちづくり基本構想(案)』 住民説明・意見交換会  
意見交換概要

開催日時	令和4年2月3日(木) 午後1時30分～午後3時00分	開催場所	神保原公民館 2階 ふれあいホール
対象	二丁目にお住まいの方	出席人数	10名
事務局	上里町まち整備課都市整備係		

協議内容

- 1. 開会
- 2. 山下町長あいさつ
- 3. 上里町職員紹介
- 4. 本日のスケジュール・配布資料の確認

—配布資料—

- ・ 次第
- ・【資料1】神保原駅北まちづくり基本構想(案)
- ・【資料2】今後のスケジュールについて
- ・ 広報2月号「住民説明・意見交換会について」の配布チラシ

■ 5. 【説明】

「神保原駅北まちづくり基本構想(案)」・「今後のスケジュールについて」  
事務局より説明

～約20分程度～

■ 6. 【意見交換会】P.2以降より掲載

■ 7. 閉会

(ご意見：住民)

- ・今、ご説明いただいた様に非常に良い絵だと思います。この構想に向かって今ここに  
いると思います。山下町長はじめ強力なリーダーシップでないと絵だけで終わる状態  
だと思います。
- ・(提示いただいた) 絵は素晴らしいと思いますし、立派なドリームタウンだと思いま  
す。実際に今後スケジュールに則って事業を進めるにあたり、住民の人たちや駅前通  
りの人たちが賛同してくれるかが一番だと思います。
- ・駅通り的人也少子高齢化が進み、ほとんどの方が70歳から80歳の人たちです。駅通  
りを何とかしようとしてもはっきり言って出来ない状態だと思います。総論はみんな  
賛成ですが、各論になると賛同は難しくなります。難しいからと言って反対や挫折を  
する訳ではなく、本当はそちらが先決で、駅前通りの方が整備をしてもらいたいと言  
うのが一番良い訳ですが、なかなかそこまでいかないと思います。(駅前通りの人  
は) 年配者も多く、商売をしている訳ではないので、駅周辺で生活している人が「こ  
の場所でなければならない」という人でばかりではないと思います。住むところがあ  
れば、別の居住地に行ってくださいと言うことが先決だと思います。みんな賛成をし  
ていても、実際に駅通りに仮に私が住んでいたら反対します。
- ・明日、明後日という訳にはいかないと思います。そんな簡単に出来る訳ではないの  
で、整備が10年後になるか分かりませんが、基本構想(案)だけはきちんと作成す  
べきだと思います。
- ① 籠原駅も非常に質素な所でしたが、ラグビーワールドカップ開催を契機にラグビー通  
りが非常に良くなり、現在は大型バスがひっきりなしにやって来ています。その他の  
駅もとても良くなってきている一方で、神保原駅だけが孤立したような状態だと思わ  
れます。町長が神保原出身で非常に熱を入れてまちづくりを進めているため、今がチ  
ャンスだと思っております。
- ・すぐには出来ないかと思いますが、今、駅前周辺に住んでいる方が住める場所や高齢  
者でも年金で家賃が払えるような所、土地を格安で賃貸や売買を出来る場所を検討い  
ただきたいと思います。駅前通りは右も左も空き地・空き家が多いので、ぜひ計画倒  
れにならない様に周りの人へアンケート調査などの実施等をして意見を十分に取り入  
れて進めて欲しいと思います。
- ・駅前通りのクランクしている場所については、通学路になっております。少なくとも  
ガードレール1m位を左右にセットバックするなどして、安全な道路に改善した方が  
良いと思います。
- ・高等学校の移転誘致計画について、一度、火が付いたと思ったら途中で火が消えてし  
まったので、経過説明も非常に大事かと思っています。例えば、こういう状態だから協議  
が難航しています等の説明をしてもらいたいです。
- ・トライアル跡地に物販(商業施設)が誘致されると言っても、今はネットで買い物が  
出来る時代なので、テナントはほとんど撤退している状態です。トライアル跡地の地  
権者さんに協力してもらい、病院や公共的な学校などを率先して誘致すれば、自然に  
駅の乗降客も増加し駅前通りも何とかしよう、駅も広げようという話になると思われ  
ます。
- ・まずは高等学校の誘致計画を消さないで、来てもらえるのであれば、早く来てもら  
うよう行政側にも協力していただき、上里町の中心地である神保原を活気づけていた  
だきたいと思っております。

**(回答：事務局)**

- ・ご意見をいただいた通り、この計画はまだ基本構想（案）ですが、今後「まちづくり基本計画の策定」、「まちづくりの実施」と続いております。絵を描いただけで終わらせないようにしっかりと実施に向けて検討していきたいと思っております。
- ・現在、地権者以外の方とお話させていただく機会を設けておりますが、このまちづくりは地権者のご理解がないと出来ないため、直接地権者と話し合いが出来る地権者協議会のような機会を出来るだけ早く設定したいを思っております。
- ・駅前通りは県道のため、県土整備事務所の所長にもまちづくり協議会の委員としてご参加いただいております。県としても、道路整備の要望はあるものの、路線利用者が少ないため整備の優先度としては低い状況にあります。まちづくりと一体で検討することで道路整備の機運が高まれば優先度も必然的に上がるため、まちづくりと一体的に道路を整備する意味があると捉えております。そのため、すぐに道路整備が行えない実情があることはご理解いただければと思います。

**(回答：町長)**

①

- ・おっしゃる通り、高崎線の中で上里は開発が初めてだというお話をさせていただきました。今年の正月に桶川市の小野市長とお会いした時に、桶川駅東口もなかなか住民の理解が得られず、何度も協議会を設立したが協議が進まなかったというお話を伺って、最終的には駅前広場整備だけ整備したというお話を伺いました。籠原駅についても、先ほどご意見をいただいた通り、ラグビーワールドカップのラグビー場で旧中山道と籠原駅の間は住宅が密集していたのが、大型の観光バスが何台も入れる道路に整備されていてとても驚きました。
- ・神保原駅北口も、神保原駅北口も大型バスも出入り出来ない県道ですし、県議会議員からも神保原駅から国道17号までは県道の中で一番延長が短い県道であることを言われております。もし可能であれば、現在、神保原小学校前の町道から本庄道路（17号バイパス）まで繋げて、県道として延伸したらどうかというご提案もございます。
- ・埼玉県内700万人の人口の中で、最北端にあり高崎線を中心にした3万人の上里町ですが、やり方によっては非常に可能性があることを理解しております。住民が住み続けられる様な手法の活用を検討を今後検討していきたいと思っております。住民の皆様や地権者の方々のご意見をここにお伺いし、ご意見を吸い上げて、そのご意見は実現できる様に今後検討を進めていきたいと思っておりますので、皆様にも是非ご協力いただければありがたいと思っております。

**(回答：事務局)**

- ・事務局から補足で、事業が進むと住民の住む場所が奪われてしまうことを一番心配されているかと思われます。その点につきまして、県道整備は県が主体となって進めていく事業になりますが、住民の住む場所等については町として丁寧な対応をしていきたいと考えております。
- ・駅北口周辺の空き地を活用や代替地をご提供いただける方もいらっしゃるかと思われますので、その様な方に働きかけを行い、総合的にお互いが代替地提供や又は地権者の方が納得できる整備手法を今後検討してまいります。その点（事業期間中の住居について）を、特にケアしていきたいと考えておりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

**(ご質問：住民)**

- ・ 駅前から県道まで整備すると聞きましたが、昔、賀美小学校の前は「日本で一番危ない登校道路」としてテレビに出ておりました。その後、知らないうちに中山道に良い歩道が整備されました。旧中山道と県道の交差点（クランク）から17号線まで歩道がありません。あそこに何軒家があると思いますか。交差点の酒屋さんの前で交通指導の旗振りをしてはいますが、信号が青になるのが短いので車がスピードを出してきます。子供がふざけながら通るのですが、車除けやガードレールがないので、なぜ、町でガードレールの設置などが出来ないのかと思います。賀美の中山道を見てください。神保原まで歩道が来ています。私はそこが考えられないと思っておりません。そういった所も神保原のために少し考えてもらえたらと思います。旗振りをしていて、子供がふざけて飛び出したりして危ないと思ってはいますが、その辺りについてどのように思っているのかお聞きしたいです。

**(回答：町長)**

- ②
- ・ 田島電気さんから旧中山道までの通学路については、一番気にしている箇所でございます。昨年、千葉県八街市起きた通学路で子供が犠牲になった事故を受けて、国、県を挙げて通学路の安全対策を早急な対応を町としても挙げております。中山道沿いの一丁目から四丁目までの箇所も整備候補となっておりますので、何とか県にガードレールを設置してもらえるように働きかけを行っていきたくと思います。
  - ・ 今回お示ししたコンパクトシティは、町と県と国もウォークアブルシティとして非常に注目をしております。今年1月8日付の日経新聞にも大きな見出しで記事が掲載されております。町だけの単独事業ではなく、国、県の力を借りなければならぬため時間が掛かりますが、早急に何とかしたいと思っております。
  - ・ 地元の区長さんたちが、朝夕と交通安全のために旗振りをしている様子を見ておりますので、何とか解決したいということをお県に訴えていきます。皆様には危険を顧みず旗振りをしていただいていることに対して改めて感謝申し上げます。道路改良を行い道路の安全を確保して、旗振りをしなくても良い時代が来なくてはならないと思っております。もう少し時間が掛かりますが何とかしたいと思っておりますので、ぜひ、ご理解いただきたいと思っております。

**(ご意見：住民)**

- ③
- ・ 先ほどから他の住民の方がおっしゃっているご意見は全くその通りで、私も嫁いで60年上里町に暮らしております。今日まで変化が無かったということに不信を覚えています。
  - ・ 山下町長からお話のあったクランクコースについては、子供が小さい頃からクランクが危険だったのでどうにかならないかとお話をする度に、「もう少し。もう少し。」と今日まで来ました。町長は「もう少しお待ちください」とおっしゃいますが、もし明日事故があったらどういたしますか。子供を育てる母親は毎朝子供を送りながら、今日一日無事に帰って来て欲しいという気持ちで暮らしております。
  - ・ 駅通りが国道17号まで真っすぐになり歩道が付くことは一つの理想ですが、その話が出来てもこの40年50年ほとんど変化がありません。是非とも山下町長には、クランクコースの安全性を形として、もう少し先ではなく明日からでも良いので動いていただいて、命を落とすことのない状況にさせていただきたいと本当に思っております。

**(回答：町長)**

- ・私も町長になる前の議員の時から、クランク道路の危険性について認識しています。過去に、神保原小学校の生徒が通学路でダンプカーにランドセルを引っ掛けられて命を落としたという話を聞いて、尚更何とかしなくてはならない、子供たちの安全を真剣に考えなければいけないと訴えております。「子育て支援日本一」を目指し、子供たちの成長、教育について、今月小学校6年生の授業の講師として招かれる予定となっております。クランク道路の安全性については、おっしゃる通りすぐにでも整備出来ないかという気持ちでおります。県会議員も含めて動かしていきますので、少し時間は掛かりますが、ぜひご理解いただいて、実現に結び付けたいと思っております。よろしく申し上げます。

**(ご意見：住民)**

- ・何か作れば人が集まるという考えより、何かドライブするようなものを持って来られるかどうかによって話の状況が変わるのではないかと思います。先程高等学校の話が出ましたけれども、町がこれでドライブしていくことを皆さんに提示して、それにより人の動線が変わる、神保原駅が活性化されるということをしていくことが大事だと思います。ただ道路を広くすれば自然に人が集まって来るといったこととは違うと思います。
- ・私もまちづくり協議会委員として参加させていただいておりますが、ぜひ町でもきちんと旗を掲げて一人一人が理解することが大事だと思います。
- ・考え方が退嬰的、保守的に変わっていくと思います。神保原地域は昔からの環境を見ると上里町では一番進んでいる場所だと思われていた訳ですけれども、段々時代の変化でステータスを失ってきている場所だと思います。実際に住んでいる人はどうかというと、駅からは近く、安全性も確保されていると思っております。外から見ると（上里町に住んでいない方から見ると）、例えば神保原は30年、50年前と変わった所がないと言われてしまう状態になっておりますが、住んでいる人からすると住めば都で痛みも苦しみも感じないということだと思います。
- ④ 住んでいる人に対して代替する様なものをきちんと提供できるプランも提示していくことが、住民の方々に安心感を与えられると思うので、「そこまで町がやるのであれば協力しよう」という考え方に変わってくるのではないかと思います。
- ・経済的な問題が絡むので難しいことがあるかと思いますが、住民の方々への安心感が前端的に出れば計画が進みますし、出なければ計画は進まないと思います。

**(回答：町長)**

- ・地権者が住み続けたいことも理解して、一つの方法として町としては土地開発公社がございます。国としては公社の役目は終了しているといったお話も聞こえていますが、地権者が所有している空き地を、住み続けたい方に提供出来るかどうかも含めていくつかの手法があると思いますので、その様なことも研究して実行していきたいと思っております。
- ・駅前通りだけでなく、最終的には神保原駅舎も明治から100年以上経った建物のため、橋上駅舎化等も含めて来年度からJR東日本と協議を始める準備もしております。駅前広場が確定すればそれに向けて現在の位置に建替えをするのか、空いている場所を活用して橋上駅舎化が出来るか研究も並行して進めてまいりたいと思っておりますので、ぜひ、ご理解をいただきたいと思っております。

⑤	<p><b>(ご意見：住民)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前通りの道路を拡げる計画がこれから始まるとしても、年数的には10年以上掛かると思います。今の事態を見ると、埼玉りそな銀行が撤退し、群馬銀行も2月で撤退を決めています。また、神保原駅の乗降客はそこまで多くはないという感じがしますが、町として「人を呼べるまちづくり」は、観光資源があるなど色々な形で人を呼べるまちづくりをしていかないと、実際に駅通りを拡げたとしても駅を利用する人が増えるのかと思っております。</li> <li>・計画的には駅通りを10年計画でも良いので拡げて欲しいと思っているのと、町に「人づくり、町に人を呼べるまちづくり」という形を、同時進行させていった方が良いと思います。</li> </ul> <p><b>(回答：事務局)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路を拡げただけでは、他の市や町でもあまり賑わいが創出されていないまちもございます。そういった事例もありますので、県道の整備にあたっては、県としても「まちづくりと一体となって整備して欲しい」とご意見をいただいています。まちづくりを検討するにあたり、今回「まちづくり基本構想(案)」を示させていただきました。基本構想(案)の中で「まちなかふれあいゾーン」や「駅前コアゾーン」に人を呼び込めるような施設や、どういった整備が望ましいのか、町として昨年3月にアンケート調査で、町民の皆様にお示しさせていただいた教育機関の誘致が一つ案としてはあります。それについては、町民の皆様から多くのご賛同をいただいたところですが、賑わい創出の整備についても、町民の皆様とお話をさせていただきながら、どうしたら賑わいを生み出せるのか、どういうものが望ましいのか話し合いをしていきたいと考えております。</li> </ul>
⑥	<p><b>(ご質問：住民)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この構想(案)を実施するには、相当の費用が掛かるとは思いますが、町がどの位の費用を想定しているのか。また、県や国から補助金は出るのか、我々住民がどのくらい負担しなければいけないのかなどの試算は出ているのでしょうか。</li> <li>・この計画は何年計画なのか教えていただきたいと思っております。私の家を3年前に改修してその時に役場に問い合わせをしたら、道を拡げる計画はその時にはありませんでした。駐車場が作りたいがために家を新しくしたけれども、また土地が取られる可能性があり、代替地を用意してくれると思っておりますが、駅通りには何軒か家があるのでそのように思っている家があると思っております。最終的に個別な交渉があると思っておりますが、その対象戸数や人数はそのくらいを考えているかを知りたいです。</li> </ul> <p><b>(回答：事務局)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・費用の試算は出来ていない状況です。この構想(案)は、内容が盛りだくさんで果たして本当に実現できるのかというイメージを持たれると思っております。この構想(案)については考えられる案を全て盛り込んだものを提示しております。今後は提示した6</li> </ul>

ゾーンそれぞれの方針に従った計画を立てていく予定でおります。ゾーンの方針に従って何の施設を配置するかを検討していく中で費用が出てくると思います。その費用に見合った計画の年数を踏まえて、行政を進めていく上で費用の平準化が求められるため、その点も見ながら進めていきたいと考えております。

- ・個別交渉の対象者につきましては、県道の幅員や沿道での活動や賑わいにつながるような用地を生み出さなければいけないと町も考えておりますし、今後そのような提案もしていきたいと思っております。どこのエリアを拡げていくか、今後じっくり考えて皆様からのご意見を伺いながら進めていきたいと考えております。

**(回答：町長)**

- ・1月5日付の埼玉建設新聞に「まち整備計画で賑わいを取り戻す」、1月8日付の日本経済新聞に「上里町駅周辺の機能整備」という見出しで、関東、山梨県の中で上里町は集住率が上昇してきており、賑わいを取り戻すという記事がございます。若い人が住居を構えているところで、上里町の集住率の増加率は関東・山梨県の中で第3位にあたりと掲載されております。今後整備を進めていくことで、若い人が住みやすくなるまちづくりを進めていくことによって賑わいを取り戻し、駅北には先ほど教育施設と話もありましたが、公共施設の配置も考えております。一つの例として、本庄市の「はにぽんプラザ」の様な賑わいを取り戻す交流施設もあれば良いと思っております。駅南に町役場や体育館などの公共施設がありますので、出来れば駅北にも交流施設など賑わいをもたらす公共施設が出来れば良いと思っております。皆さんから今後ご意見を伺いながらその様な施設も検討していきたいと思っております。

**(ご意見：住民)**

- ・事業には基本的に賛成しておりますが、その様な（費用など）心配もありますということで意見をさせていただきました。町長が言う様に「歩きやすい」というのは町長の考えが出ているなと思っております。

**(回答：事務局)**

⑥

- ・事務局から整備に関する内容について補足をさせていただきます。将来像を描きつつどのような方向で整備をしていくかをお示したものが、本日お示しさせていただいた「まちづくり基本構想（案）」になります。この基本構想（案）についてご賛同いただいた後は、来年度に方向性を基にどのようなものを具体的に整備していくかを皆様と考えていきたいと思っております。そちらは「まちづくり基本計画」として来年度の策定を考えております。具体的に実施していくことが決まれば、概算金額や時間的なものも見えてくると思います。今回の整備に関して、多額の費用が掛かることは想定しておりますので、町としては国の補助金を活用して整備をしていかなければいけないと思っております。
- ・国の動きとして、これまでまちづくりを進めていくにあたり、20年、30年スパンで整備を求めていましたが、5年や10年で形を作りなさいという考えでございます。そういった補助金の活用を考えておりますので、町としても出来る限り早く形が作れるように努めていきたいと思っております。
- ・県道整備については、国のまちづくりの補助金の対象にならないため、そこは県に働きかけていきたいと思っております。その他の町道の整備やまちづくりに関係する県道以外の整備に関しては、国の補助金を活用していきたいと思っております。

**(回答：町長)**

- ・一つの補助金の例ですが、「国土強靱化計画」で、神流川沿いに上里スマートインタ

一から国道 254 号へ通じる 2km の「神流リバーサイドロード」を町が計画し他の自治体がなかなかやらなかった国土強靱化の地域計画に上里町が手を挙げたところ、2 年連続で国から大きな補助金が出て、来年度「神流リバーサイドロード」の 2 期目に入る所となります。2 期連続で国から補助金がいただけることはなかなか例がないですが、まち整備課長も頑張っていたいて実現に結び付きました。

- ・現在、国の方針で「デジタル田園都市構想」を掲げており、まちづくりの中で国の方針に乗って補助金を引き出すような方策もあると考えております。全体のまちづくりについては国の補助金を引き出せる様に一生懸命動いて、出来るだけ 5 年、10 年の短期間で実現出来れば良いと思いますので、ぜひ皆様からのご協力、ご支援をいただければありがたいと思っております。



**(ご意見：住民)**

- ・私はまちづくりをたくさん見てきました。玉村町のまちづくりの例はよくお話ししますが、前橋を行き来するのにこの町は駅も無いし、さして広々を感じもしないのになぜこんなに人が居たり、動きがあるのかと、私どもの建物を建てる前に、一度玉村町のセンターを見に行きました。それは素晴らしい建物で、色々な人を呼んで、町の人たちが楽しく集まるとご説明を受けた時に、「なんででしょうね」と伺ったところ女子大学が来たことが大きいとおっしゃっておいりました。県立の女子大学が来たことによって、周囲の飲食店や下宿をする家、文化的な高度が上がったということを知りました。3人子供がおりますので、最初の頃だと思いますが「ぜひこの町に高等学校を」と誘致の活動を行い、2度署名の提出いたしました。本庄市や隣町にもということでも全て却下されてしまいました。おそらく高崎線沿線で高等学校がないのは上里町だけだと思います。高等学校がある、無しの問題ではなく、地元で自分の子供を教育させる場があるという親としての自信と、それに伴う将来的な子供への想いが無い町は発展しないなとしみじみ思っております。
- ・私は女性の立場、母親の立場、地域住民として、この町をもう一歩踏み出すのが遅いのではないかと感じております。私たちが署名活動を行ったのは、今から30年以上前だと思います。「本当にこの町はどうなっているのか」とPTAの役員が集まって悲しみました。それが現実にも今も続いている状況の中で、ぜひとも一つ学校を建てることで多くの生徒が駅を乗り降りしますし、橋上駅にしくなくても駅で多くの乗降客があれば、JRも考えて町と共に橋上駅にするようになると思います。空き家が多い町なので、少し改修して子供たちの下宿先や飲食店ももっと大きくなると思います。そこから波及することを考えて、若い高校生が町の中を大勢闊歩している姿を想像して、若者と高齢者が一つになって、この町を発展させるようなことが決まればどんなに良いかと思っております。ぜひ、山下町長にはもう一度お考えいただいて、みんなが「良かったね」という町にしていきたいと思っております。

⑦

**(回答：町長)**

- ・大変貴重のご意見ありがとうございました。教育機関として町としても検討しておりますが、その教育機関がどのようなになるか分かりませんが、私としては若い人が集まる教育機関を誘致することによって、先ほどもお話しさせていただいた様に、例えば鹿兒島から羽田空港で降りて、高崎線の羽田空港駅から1本で神保原駅まで来ることが出来るため、交通利便性が上がります。もし、トライアル跡地に教育機関が出来れば昼間人口が増加します。今までは出る一方だったのが、今度は人が入ってくるので、町としては、寄宿舍や飲食店など色々な面で地元が活性化することも期待できると思います。
- ・教育機関がどのようなものかはっきり申し上げられませんが、教育機関が入れば公共施設も含めて交流する場が出来れば、若い人が高齢者を支えていく姿を描いておりますので、ぜひ実現に向けて町としても、また地元の皆様と情報を共有しながら進めていきたいと思っておりますので、ぜひよろしくお願ひしたいと思っております。